



「Pi!」による使用事例

超音波厚さ計からのデータを携帯端末にダイレクト入力

- DKA-101/102を使用することにより、1人で計測作業が可能。
 - 一定間隔(1秒~3,600秒/任意設定)のデータサンプリングが可能。
 - 表示機を確認しながらの作業になり、計測時の記載ミスやFCへのデータ入力ミスがある。DKA-101/102とタブレットやスマートフォンを使用することにより、これらのミスがなくなり信頼性の高いデータ管理が可能。
 - 計測値をタブレットやスマートフォンやパソコンで管理でき、検査記録等も収集したデータを利用することにより、簡単に作成することが可能。(検査記録等のソフトは含まれておりません)
- ※iPhone®、iPad®などのiOS端末への送信はDKA-102をご使用ください。

「Pi!」を導入した使用事例

配管減肉管理システムの場合

